

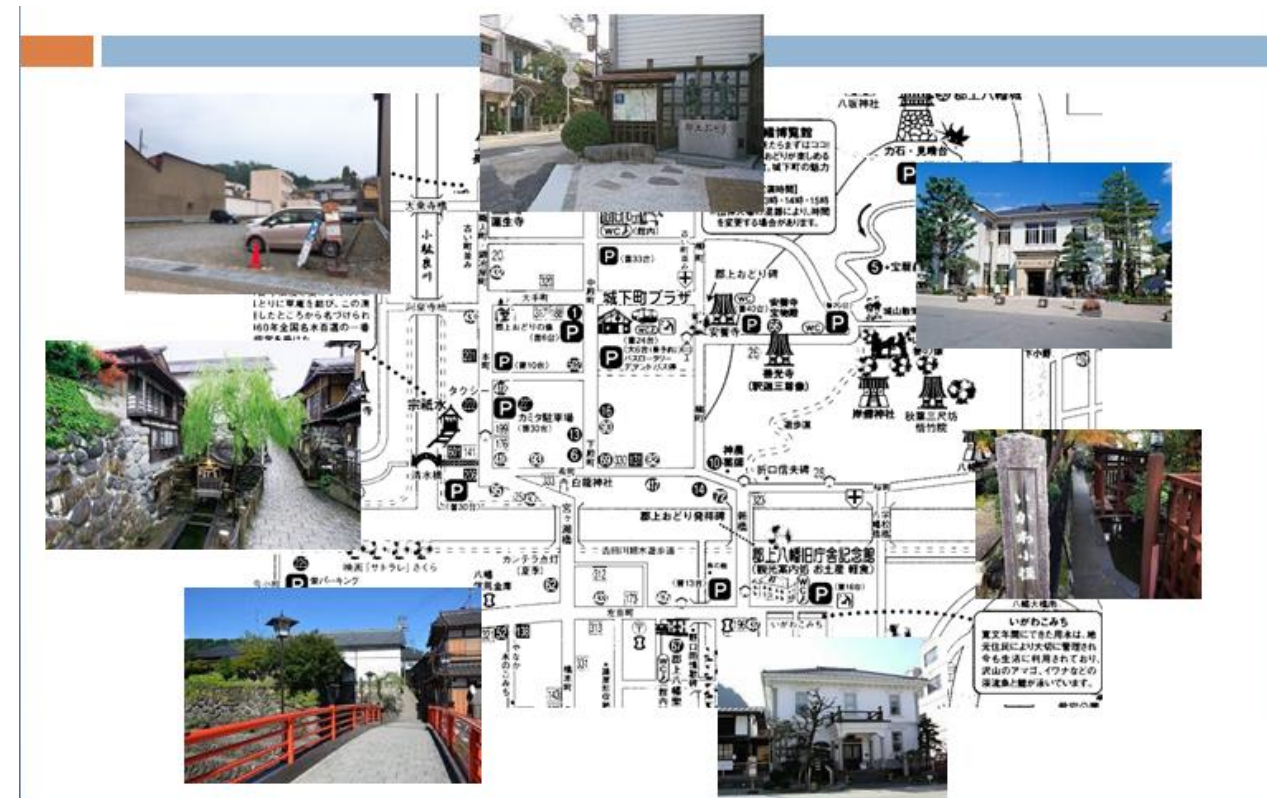
◆目的

- 夏場の夜、郡上踊りでたくさんの観光客の方が訪れる郡上八幡で、
昼に遊べる観光資源を作りたい。
- 観光客の方に楽しみながら、観光スポットをまわってほしい。

謎解きゲームを作ろう！！

◆制作にあたって

- 観光客の方に行ってほしい観光スポットを巡ってもらう。



(旧庁舎→いがわこみち→楽藝館→宗祇水→郡上踊りの像
→本町→清水橋 の順に)

- 題材…八幡城の人柱伝説や城主、郡上一揆や郡上と東京青山など…
- テーマ…歴史探索や、人物の搜索…
- キャラクター…およしちゃん 郡高生…
- などを元にゲームにストーリー性を持たせました。

◆ストーリー・キャラクター

ストーリーについて

架空の部である郡上高校歴史部が、消えた人物を探すために郡上八幡にちりばめられた謎を解いていく。

- ◆ 本来歴史部はないが、郡上八幡の歴史も踏まえた謎解きであるため、合うように設定。
- ◆ 消えた人物は青山家の末裔とした。

あらすじ

文化祭が終わり、三年生が引退を迎えた少し後。寂しくなった部室に慣れ始めていた歴史部に、一通の手紙が届く。先輩からのものかと思い開けてみると、そこには人捜しをしてほしいという《依頼》が書かれていた。

しかも、その依頼人は郡上に関係のある青山家の末裔だという。突然の出来事に悩む副部長に対し、部長はぜひ協力しようと決めたのであった。

キャラクター



真陽 (まひる)
郡上高校2年。
歴史部の新しい部長として、日々研究に励んでいる。



雪乃 (ゆきの)
郡上高校1年。
歴史部の副部長と助手をしている。

石徹白 (いとしろ)
歴史部の顧問。
授業では主に日本史を担当している。

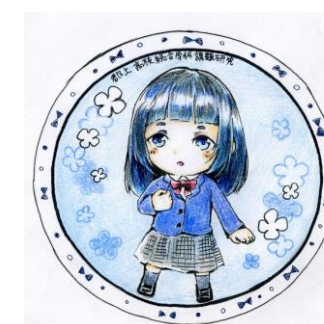
青山 まどか
今回行方不明となった人物。
青山家の末裔。

親子

青山 さとみ
歴史部に手紙を送った人物。

◆ゲーム概要

- 郡上八幡を舞台にした無料の謎解きゲーム。
- 謎を解きながら、実際に観光スポットに足を運んでもらう体験型のゲーム。
- 所要時間は1時間ほど(個人差あり)。
- 最後まで解いてくれた人には参加賞のシールをプレゼント。



郡上八幡謎解きゲームの製作

～郡上高校歴史部への奇妙な依頼～

芸術

◆実際にやってもらった感想

- ✓ 地元の人でないとわからない問題があった。
- ✓ 問題について、質問があるときに聞けるよう担当者が常に居られるといい。
- ✓ 長く時間が取れない人もいるため、もっと手軽に解けそうな問題がいい。
- ✓ 手にとってはもらえるが、最後まで解いたのは半分ほどだった。
- ✓ キャラクターの名前が記載されていない。

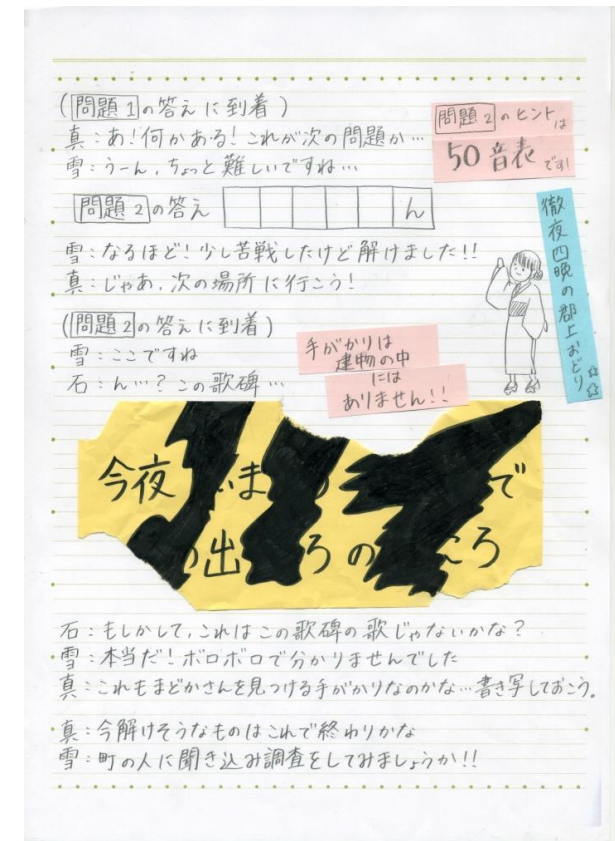
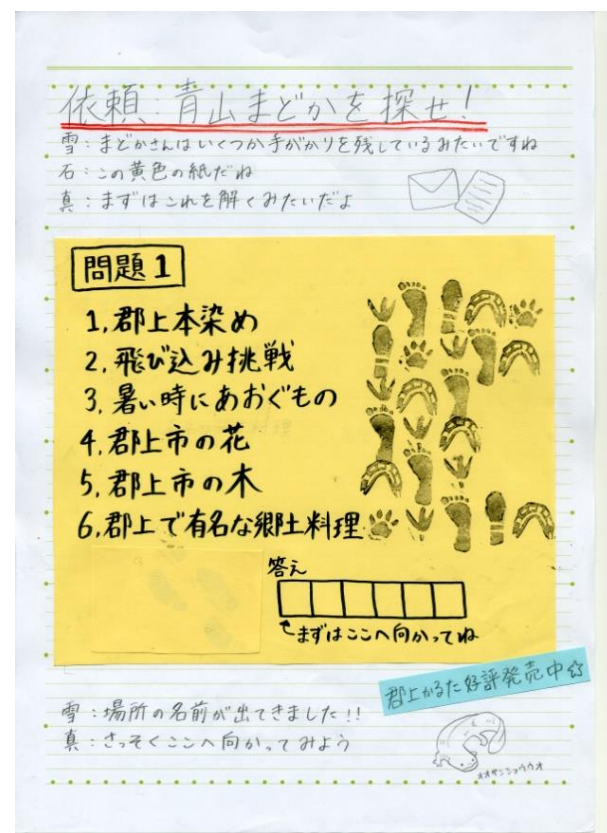
・・・など、さまざまな意見や反省を得ることができました。

そして、私たちはこの反省を生かして新バージョンを作ることにしました。

◆主な変更点

まず、地元の人ではないと分かり辛かった一問目を変更。

問題の項目を減らし、解きやすいようにしました。



全体的に文字を大きくしたり、画像を大きくしたりして、見やすくしました。

キャラクター同士の会話を挟み、ヒントを多くすることでより分かりやすくなったと思います。

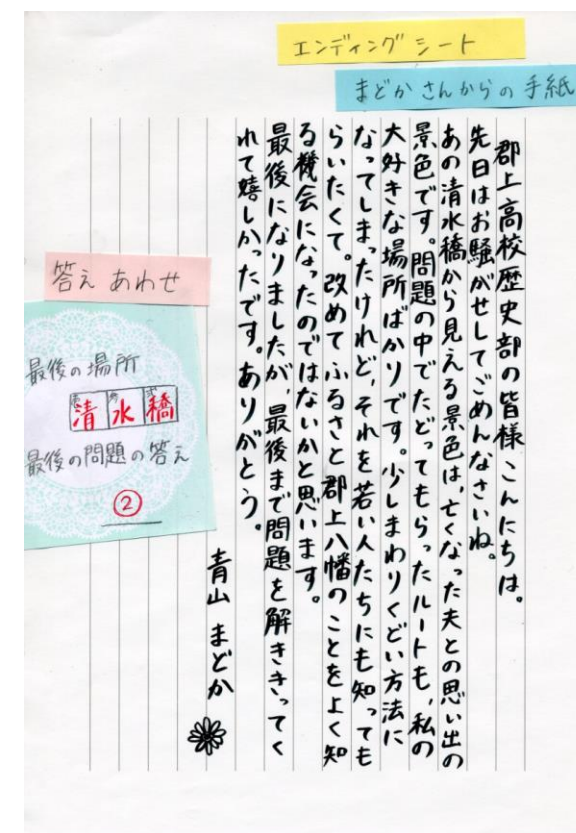
証言の似顔絵を実際のお店や施設の方に変更。

ゲームの中の展開も大幅に変え、

前よりも簡潔にしました。

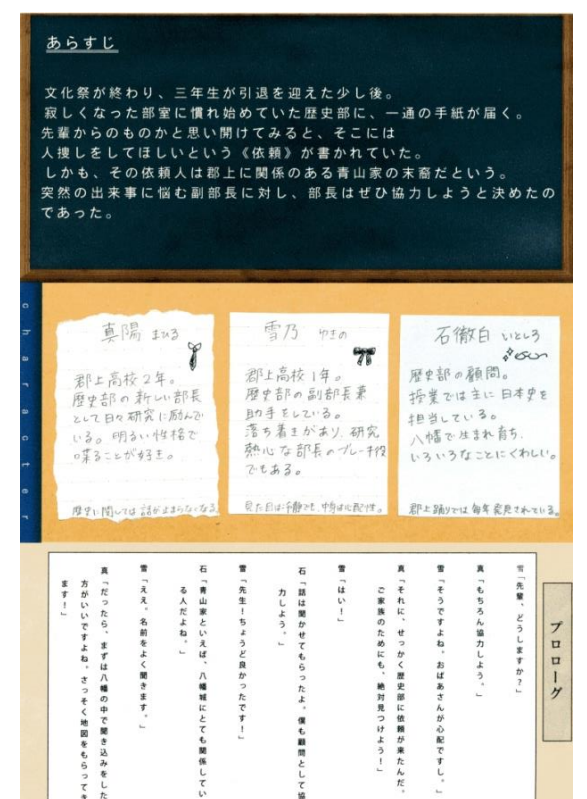
新しくあらすじ・キャラクター紹介・プロローグ

のページを追加。こだわりました。



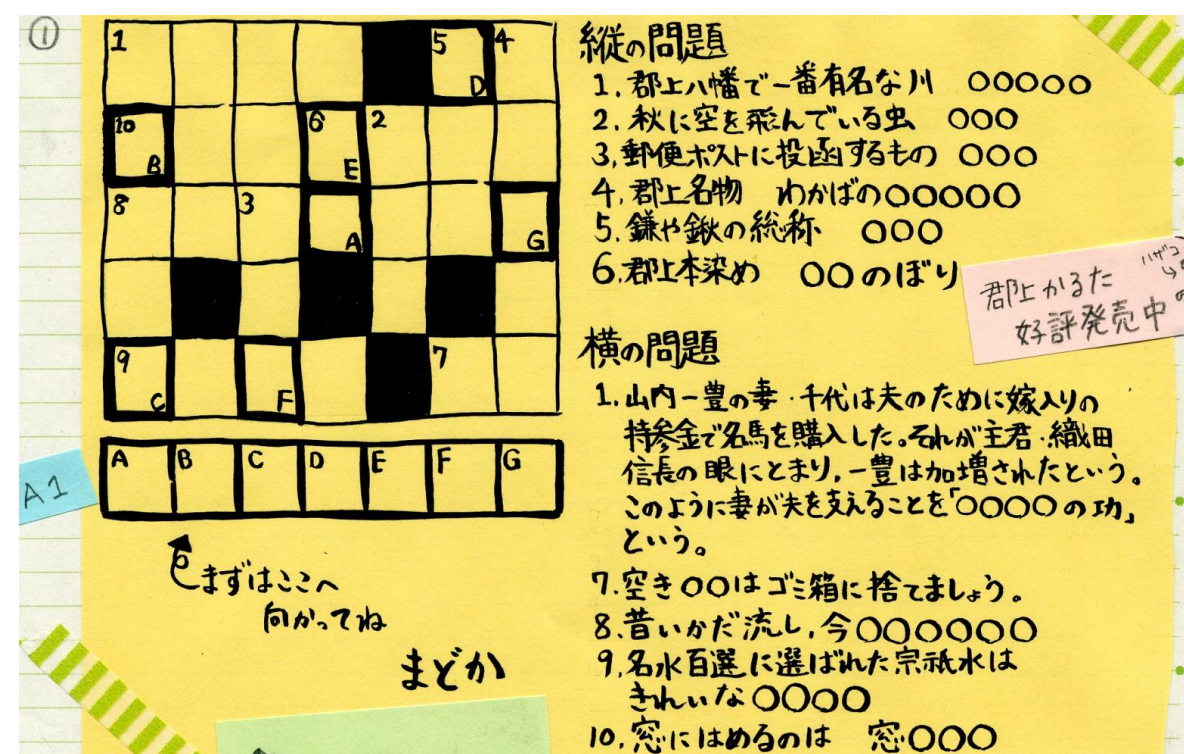
そして、解いた最後にエンディングシートとしてまどかさんからの手紙を追加。一つのストーリーとしてすっきりまとまるようにしています。

変更点は以上になりますが、ここまで改善できたのは手に取ってくださった方々のおかげです。ご協力ありがとうございました。



◆謎解きゲームの製作について

謎解きゲームの第1問目です。解いてみてください。



答えは「いがわのこみち」になります。

この謎解きゲームは明治村で行われている明治探偵GAMEをヒントにして問題を制作し、行方不明になった青山さとみさんを見つけるということをゲームの最終目標としました。郡上八幡を舞台として設定していたので八幡に関するキャラクターを作り、問題の中にも郡上に関係のある単語や言葉を使うようにしました。

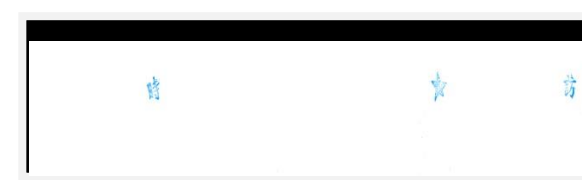
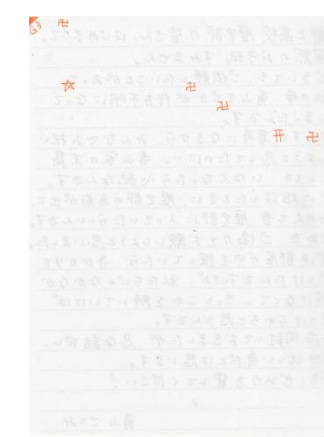
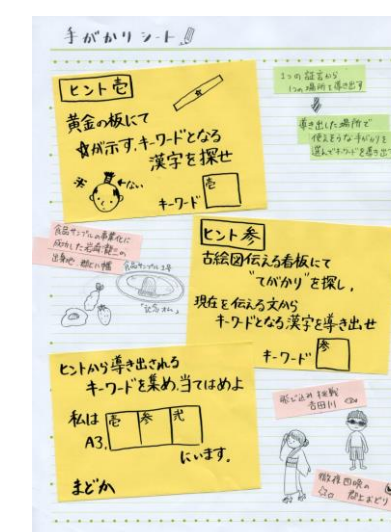
ゲームは旧庁舎からスタートし、八幡町内を回れるようなコースを設定し、謎解きも含め1時間程度で終わるような内容にしました。

郡上高校歴史部が主人公として出てくるので、生徒が問題を解いている風にしたかったので問題冊子は学校を基にしたルーズリーフをモチーフにしたカラフルなデザインでヒントなどにはふせんを使いました。

実際の場所で謎を解いてもらう問題も用意し、宗祇水、郡上踊りの像、本町バス停に問題を設置させていただき、八幡の町中を楽しくまわってもらえるようにしました。



問題冊子だけではなく、宗祇水で問題を解くために使用する帯や、最終問題の答えを出すために必要なてがかりシート、登場人物の一人である青山さとみさんからの手紙の裏には記号が書かれてあり、郡上市のマップと記号を合わせると行き先がわかるという仕掛けを作りました。



また、この問題は完成版を8月9日～9月初めまで八幡旧庁舎記念館に置かせていただき、観光客の方や地元の方々に実際にやってもらうことができました。

◆協力していただいた方々

- いがわのこみち 郡上市役所 建設部 都市住宅課 常磐町自治
- まめバス停留所 本町 郡上市役所 市長公室 企画課
- 郡上踊りの像 郡上市役所 商工観光部 観光課 郡上踊り保存会
- 問題設置 八幡旧庁舎記念館
- ポスター設置 さんぶる工房 トップス 郡上屋 おもだかや 新町 流響の里